

化学・生物総合管理の再教育講座(講義内容)

後期

科目No.	352	科目名	社会技術革新学特論2		サブネーム	高分子と生活社会2		
連携機関名	高分子学会	レベル	基礎～中級		講義枠	月曜日	講義時間	18:30～20:00
科目概要	高分子材料は、プラスチック、ゴム、繊維などとして古くから日常生活に役立っているとともに、情報通信、環境、エネルギー、ハイオなどの現代の確信領域においても不可欠の材料となっている。しかしその働きが広く一般に知られているとはいえない。本科目は、高分子と現代社会との相互関係、特に高分子の科学と技術が環境問題の解決にどのように関係するかについて、その知識と理解を深めることを目的として講義する。							

サブタイトル	講義名	講義概要	講義日	教室	講師名	所属
1	高分子を使った燃料電池	電気化学の基礎、簡単な燃料電池デモ、および燃料電池用の新たな触媒材料について	10月2日	1号館101	渡辺政廣	山梨大学
2	イオンの動く高分子(1)	フッ素系高分子材料の化学と電解、電池への利用について解説する。	10月16日		吉武 優	旭硝子株式会社
3	イオンの動く高分子(2)	燃料電池用の炭化水素系電解質膜材料について解説する。	10月23日		宮武健治	山梨大学
5	イオンの動く高分子(3)	イオン液体を基礎とした新しいイオン導電性高分子について解説する。	10月30日		大野弘幸	東京農工大学
4	空気から酸素/窒素を分ける	気体分離膜と高分子材料について解説する。	11月6日		西出宏之	早稲田大学
6	曲げられるフィルム型太陽電池と高分子科学	高分子材料と色素を用いた新型太陽電池に関して、デモを含め解説する。	11月13日		宮坂 力	桐蔭横浜大学 (東京大学)
7	曲げられるフィルム型太陽電池と高分子科学	導電性高分子の基礎とアクチュエータへの応用に関する現状と将来展望について	11月20日		奥崎秀典	山梨大学
8	高分子の熱劣化と環境問題	高分子の熱劣化を中心に解説する。	11月27日		大勝靖一	工学院大学
9	高分子の光劣化と環境問題	高分子の光劣化を中心に解説する。	12月4日		白井正充	大阪府立大学
10	ポリオレフィン製造技術と環境問題1	製造技術とSPMを中心に解説する。	12月11日		寺野稔	北陸先端科学技術大学院大学
11	ポリオレフィン製造技術と環境問題2	製造技術とSPMを中心に解説する。	12月18日			
12	ポリオレフィン製品と環境問題	製品の使用状況を中心に解説する。	1月15日		植野光平	三井化学
13	塩ビ製品と環境問題	製品の使用状況を中心に解説する。	1月22日		兄部真二	旭電化
14	高分子用安定化剤と環境問題	製品の使用状況を中心に解説する。	1月29日		木村健治	住友化学
15	高分子用難燃剤と環境問題	製品の使用状況を中心に解説する。	2月5日		日下石進	東北リコー